

YES 環境出前授業 記載用紙

講座名：「動物かくれんぼ」保護色と食べたもの調べ

団体名：特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会

テーマ	A エネルギー・暮らし：□省エネ □再エネ ■気候変動（温暖化、地球環境）□暮らし B 生き物：■生物多様性 C 自然：□水 □みどり D 資源の循環：□3R（サーキュラーエコノミー等） その他（具体的に）：■（生きもののつながり；食物網）
講座対象者	■小学校低学年 ■小学校中学年 ■小学校高学年 □放課後施設利用児童 □中学生 □高校生 □大学生 □地域一般
授業活用例 ※教科・単元など	小学校1～6年生、理科 総合学習 生活
対応可能曜日	■平日 ■休日 □その他（ 曜日のみ）
対応可能時間	1～6時限目
講座実施方法	■学校出前授業（講義＋体験） □ワークショップ（工作・実験等の体験） □イベント、ブース出展 □施設見学
講座所要時間	基本は2時限（90分）だが、1時限（45分）に圧縮も可（項目選択）、要 相談
実施条件、 必要な準備等	PC および大型TV（またはプロジェクター・スクリーン）の借用、カラーサインペンの用意、 筆記用具・はさみの受講者持参

内 容

- 1. 本講座の目的・ねらい：**生物多様性の根幹である食物網の中で動物が生き残る仕組みとして保護色があることを、食生活が多様な生物資源に支えられている気づきから、生き物のつながり（生物多様性）の大切さを学びます。食品ロス低減や関連のSDGs目標についても考えます。
工夫：自作作品による実験、身近な体験からの気づきなど実感しながら、座学はクイズ形式で楽しく学びます
- 2. 講座の内容、流れ（時間配分）など**
- ・動物が食べるためや、食べられないために保護色を使って隠れることをクイズ形式で学びます（10分）
 - ・昆虫の切り絵を四季の写真に隠して保護色効果を自ら確かめます（10分）
 - ・ミニこいのぼりを工作し海中やサンゴ礁の中での保護色効果を実験で確かめます（30分）
 - ・食べた生きもの調べ「昨日何食べた？」身近な料理食材を生物資源別にまとめ、多様な食材を食べていることへの気づきを促し、食生活を支える身近な生き物のつながりをみんなで学びます（グループ作業）（30分）
 - ・温暖化により早まる春で生きもののつながりはどうなるか？気づき考えます。最後に「日々の食事を、好き嫌いなく、残さず、生き物たちに感謝していただく」ようメッセージを伝えます（10分）



【お問合せ先】

団体名： NPO 法人神奈川県環境学習リーダー会
メールアドレス：npo.k.leader@kela1993.org